

市報

# やまぐち

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

[koho@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:koho@city.yamaguchi.lg.jp)

対談「もっと元気に！山口のスポーツ」 P2  
市民交通計画を策定 P6  
新山口駅ターミナルパーク整備構想(案) P8

世界で  
輝くひと

石川佳純さん

世界卓球選手権大会  
(クロアチア) 日本代表

2007 10.1

October  
No.48



対談

# もっと元気に！ 山口のスポーツ

世界卓球選手権 日本代表  
(クロアチア・ザグレブ)

山口市長

石川 佳純 選手 & 渡辺 純忠

平成23年に開催される「おいでませ！山口国体」では、市内でもさまざまな競技が開催されます。この対談では、市民のみなさんに山口国体へ向け、スポーツへの関心をさらに深めてもらうため、山口市出身で日本を代表する卓球選手の一人 石川佳純選手と市長が、スポーツをテーマに話しました。

■問い合わせ 市広報広聴課 ☎083-934-2753



母から教わった  
「最後まで諦めない」

- 15月のクロアチアでの世界卓球選手権に史上最年少出場されました。
- 石川 思いがけず出場でき、いい経験を積ませてもらえ、勉強になりました。
- 世界への壁は厚く、技術面でも精神面でももっと練習しなければと思いました。
- 市長 代表選出の時は、本当にうれしかったですね。佳純さんは市民みんなが応援しています。
- 石川 「最後まであきらめないように」とか、たくさんのお話を教わった母の存在は大きいですね。
- 石川 ポールを見るのは意識せず、軌道や回転を覚えて打っています。
- 指導を受けたお母さんから教わったことは？
- 石川 「最後まであきらめないように」とか、たくさんのお話を教わった母の存在は大きいですね。



対談の様子は、市広報番組でも放映(15ページ参照)



「卓球を通じ感謝の  
気持ちを通じ育てて」と母

—卓球を始めたきっかけは？

**石川** 卓球の選手だった父母の試合に付いて行くうちに、一人で遊んでいるのが退屈で、やってみたくまりました。

—親子対決することは？  
**石川** この間、父と試合をして勝ちました。何度やっても、父は「次は勝てる」といっているので、もうしません(笑)。

—卓球の魅力は？  
**石川** プレイしていて楽しいし、頭も使う。考えるほどに奥が深いなあと思います。

**市長** 大阪の中学校では、しっかりと勉強もしているんだって？遅くまで勉強するの？

**石川** はい。テストの前は、夜2、3時まで。

—一日のスケジュールは？  
**石川** 学校がある日は、朝6時30分に起き、9時から3時30分まで授業、夕方は5時から9、10時まで練習した後、夕食、お風呂、洗濯をしたりし

て寝ます。学校が休みの日は、朝9時から夜7、8時まで練習しています。

—辛いと思うことは？  
**石川** みんなで練習しているのに、思いません。

**市長** 大人でも大変な選手生活を送る佳純さんだからこそ、中学生のうちから世界に向けて羽ばたけるんですね。佳純さんのように強くなる選手には、互いに磨き合いつ、

良き仲間とライバルがいるから頑張れるんですね。辛いことを乗り越えられるのは、ご両親が良い教育をしておられるからでしょうね。

—小学6年生の時、大阪行きの決心を伝えたご両親は何と？  
**石川** 「行きたいところへ行きなさい」と。

**市長** 「かわいい子には旅をさせる」といいますが、簡単には、ご両親は、佳純さんをきちんと育ててきた自信があり、信頼していたからこそ、そう言えたんでしょうね。



プレイは楽しいし  
頭も使う。  
卓球は考えるほど  
奥が深いですね。

島地中での練習で  
今の私があります

(母久美さんからのビデオレター)「卓球を通じ、佳純さん感じてほしいこと」を問われ、「目標に向かってあきらめない気持ちと、支えてくださっている人たちへの感謝の気持ち」を育み、人間的に成長してほしいですね」

—ご覧になっていかがですか？  
**石川** 昔から「卓球がうまくなるほど、ほかのこともしっかりしなければ」と言われてきたので、改めてちゃんとしなければと思います。

**市長** 「卓球を通じ立派な人にならなさい」と。素晴らしいですね。

—小学校時代、全国レベルの強豪校 徳地の島地中(現 徳地中)で練習をしていたそうですね。

**石川** あそこで練習させてもらって、今の自分があるといえるぐらい鍛えてもらい、精神的にも成長できたと思います。

(再び母久美さんからのビデオレター)「2日間50の練習試合をこなす厳しいものですが、練習後は毎回、親子で『強くなれた』と実感できました。他県と異なり、県内の指導者は「一緒に練習し互いに磨き合い、全国レベルへ」という思いが通じ合っています。子ど



まだまだいます！  
**市内の有望選手**



水泳  
**林純平**さん  
 西京高校2年



**みんなで支え合い  
 創り上げる国体に**



市長は高校時代にラグビーをされていたとか？  
 市長 はい。いつも基礎体力づくりのきつい練習でしたが、練習を終え水を飲む時は「生きてい

もたちが卓球を続ける上で、本当に良い環境です。山口国体を控えて卓球を通じ、同じ思いで子どもたちを育てよう」という気持ちで、指導者の間で強まり、互いに磨き合える状況がさらに整ってきていると思います」  
 当時の練習をもつ一度してみたいですか？  
 石川 もついいです(笑)。休みなく試合をして、気

るなあ」と、何ともいえない充実感がありました。苦しいけれど、ラグビーで仲間とつながり合えた、私の青春時代そのものでした。

持ちも体も、いっぱいいっぱいでした。でも、みんなが頑張っていたから、私も頑張れました。  
 市長 私も徳地生まれなので、懐かしいですね。一緒に練習したみなさんも、世界へ羽ばたく選手への支えになったと、うれしいうえに。みんなに「やればできる」と身近なところで刺激を与えてくれ、励みになりますね。

200メートル平泳ぎで、昨年の兵庫国体2位、今年の全国高校総体(佐賀県)4位入賞の林君。今年度の「山口国体強化選手」にも指定されています。

「いつもどんな練習を？」  
 林 毎日夕方、約2時間かけて6千メートルを、

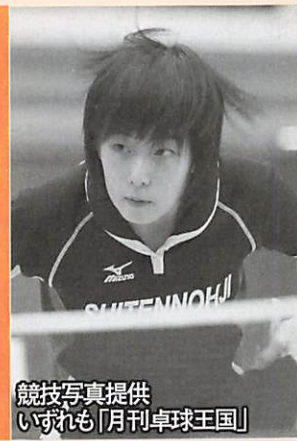
毎日夕方、約2時間かけて6千メートルを、



いしかわ かすみ

**石川佳純**さん

平川出身。小学1年生から卓球を始め、母久美さんがコーチの「山口ジュニアクラブ」で練習に励む。小学6年生で全日本選手権大会へ出場し、福原愛選手以来となる初戦突破を果たす。平成17年、大阪の四天王寺羽曳丘中へ入学。今年1月の全日本選手権大会シングルスではベスト4入りし、最年少記録を樹立。5月の世界卓球選手権大会(クワアチア)では、ダブルス日本代表に選出される。8月の全国中学校卓球大会では、昨年に続き個人と団体が優勝。157センチ。14歳。



競技写真提供  
 いせも「月刊卓球王国」

「国体代表チームの練習相手を務めたそうですね」  
 市長 はい。高校3年の時が山口国体で、一緒に練習した隣のチームがブロック優勝を遂げました。知った選手の頑張る姿は「自分たちも頑張れば」という自信と勇気を与えてくれました。  
 「あと4年後に迫った山口国体、楽しみですね」  
 市長 全国から訪れる選手に「競技に一生懸命打ち込もう」と思ってもらえる明るく美しい山口を市民みんなで支え合う花いっぱい運動などの取り組みを通じ、創り上げておく必要があります。市民が、県の内外を問わず、選手の心の支えになつてあげれば、素晴らしい国体となるでしょう。

土日は、朝・昼・夕方と同じ距離を泳ぎます。  
 「泳いで楽しい時は？」  
 林 進み具合がいい日は、うれしいですね。水の抵抗をいかに減らすかを心掛けています。  
 「目標とする選手は？」  
 林 自分です。水泳は自分との戦い。自分に負け

ないよう、あきらめのないように泳いでいます。そうするうちに、ほかの人の目標となる選手になれたらいいですね。  
 「山口国体での目標は？」  
 林 すばり優勝です！成人として迎える山口国体での100メートルに向け、今から頑張ります。



佳純さんもチャンスがあればぜひ出場し、徳地で練習した人たちと素晴らしい成績を挙げてくださいますように。  
 石川 はい。頑張りますので、これからも応援してください。

平成23年9月下旬～10月中旬(11日間)

※予定 平成20年7月に正式決定



2011

# おいでませ!山口国体

君の一生けんめいに会いたい

国内最大級のスポーツの祭典 国民体育大会の第66回大会が、平成23(2011)年、山口県で開催されます。山口県では、昭和38年の第18回大会以来、48年ぶり2巡目の開催です。

●問い合わせ 市国体推進局(☎083-973-8174)



## 山口の顔はあなた!

さあ一緒に山口国体を盛り上げよう!

### 競技種目と会場

1	陸上競技	全種別	維新公園
2	水泳	全種別(飛込を除く)	きらら公園
3	サッカー	女子	きらら公園
4	ホッケー	成年男女	きらら公園
5	バレーボール	成年男子 成年女子	山口リフレッシュパーク 山口南総合センター、 市小郡体育館
6	体操	全種別	県スポーツ文化センター
7	軟式野球	成年男子	市スポーツの森
8	弓道	全種別	県弓道場
9	ライフル射撃	CP	県警察学校
10	ラグビーフットボール	成年男子	維新公園
11	山岳	全種別	県セミナーパーク
12	ゴルフ	成年男子 女子	宇部72カントリークラブ
13	トライアスロン*	-	きらら公園

大会の開催期間中には、全国から山口市へ延べ4万人の大会関係者の来訪が予想されます。これらのみなさんを温かくもてなすには、市民総参加による取り組みが必要です。市では今後、下記のような市民運動を推進する予定です。みなさんのできることから参加し、一緒に山口国体を盛り上げましょう!



A 大会運営ボランティア B 花いっぱい運動  
C 応援 D 美化活動(いずれも「のじぎく兵庫国体」より)  
【その他】スポーツ体験イベント、市の魅力の情報発信 など

\*トライアスロンは県民対象のスポーツ行事

News

国体市準備委員会のホームページを開設

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/2011kokutai/

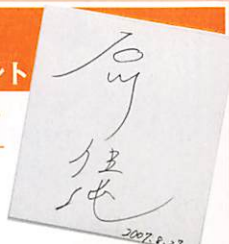
「おいでませ!山口国体」に向けた市準備委員会の取り組みや市内開催競技の紹介など、情報満載のホームページを開設。ぜひご覧ください。

山口国体クイズ

正解者の中から抽選で5人の方に「石川佳純選手サイン色紙」プレゼント

Q 「おいでませ!山口国体」は何年に開催?

11月5日(月・消印有効)までに、ハガキにクイズの答え、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、市広報広聴課(裏表紙参照) ※当選の発表は、賞品の発送をもって代えます。



つく  
創ろう！守ろう！みんなの公共交通

# 「山口市市民交通計画」 を策定しました

市では、市民のみなさんが日常生活や将来に不安を感じることなく安心して生活できるよう、移動手段の確保に取り組んでいくための交通政策の指針「山口市市民交通計画」を策定しました。今回は、この計画の内容についてお伝えします。

■問い合わせ 市交通政策課 (☎083-934-2729)



## 「市市民交通計画」ってなあに？



今の山口市では、自家用車を利用する方が増えています。これから高齢化が進み、自動車を運転しにくい方が増えてくることや、排気ガスによる空気の汚れなどに対応していく必要があります。こうしたことから、市民のみなさんがこれからも安心して日常生活を送れるよう、移動するための手段を整えなければなりません。これからの山口市の交通のあり方を考え、取り組んでいく道しるべとして、今回つくったのが「市市民交通計画」です。



- 基本理念 ~子や孫の代まで続く公共交通にしよう！~  
つく  
創ろう！守ろう！みんなの公共交通
- 計画期間 平成19~29年度

### 計画の4つのポイント

- (1) 公共交通を支える体制づくり
- (2) 利便性の高い公共交通体系の確立
- (3) 安心・安全に外出できる環境づくり
- (4) にぎわいを創出する交通まちづくり

これらの実現に向けて、福祉、教育、まちづくりなどの観点から、さまざまな取り組みをしていきます。  
例えば…  
「交通バリアフリー化」「パーク・アンド・ライド(市報6月15日号参照)」など



市民・事業者・行政が、それぞれの役割を果たしながら進めていきます



### 事業者

ノウハウを生かし、効率的で利便性の高い交通システムを整えます。

### 市民

地域の特性に合った交通システムとそれを支えていく仕組みをつくりま



地域の実情に合わせて、市交通政策課がお手伝いします！

### 行政

積極的に情報を提供し、市民や事業者の取り組みを支えます。

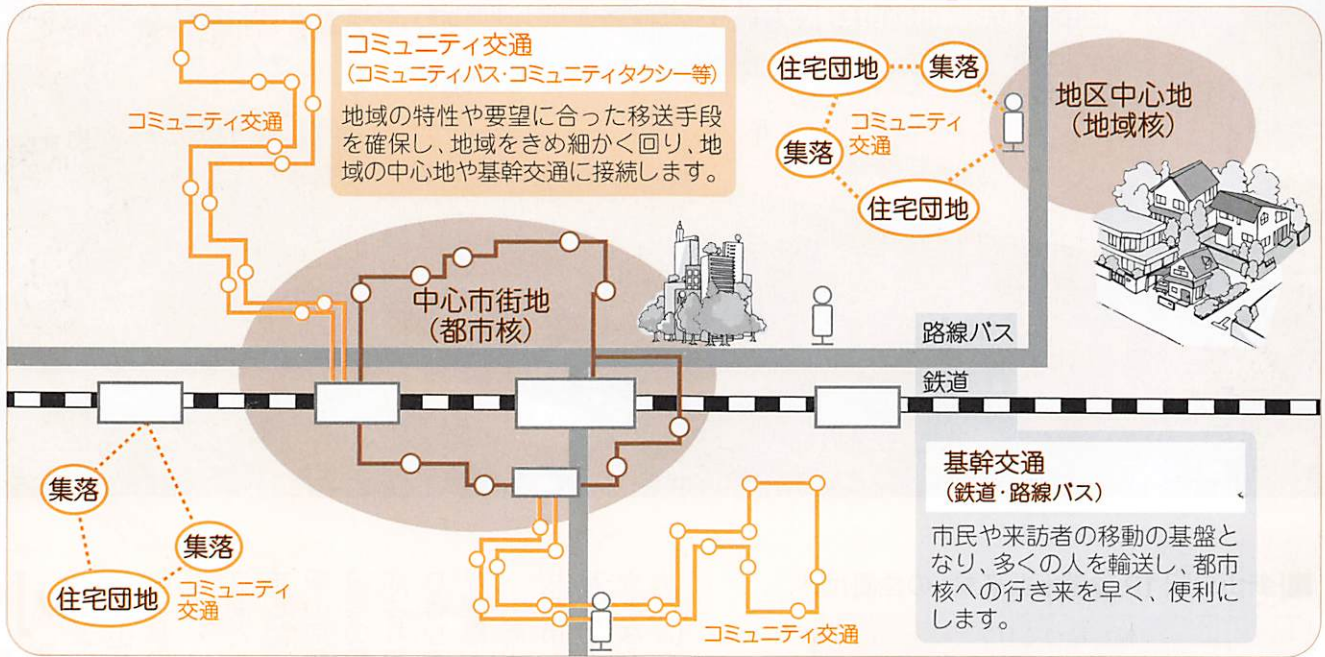
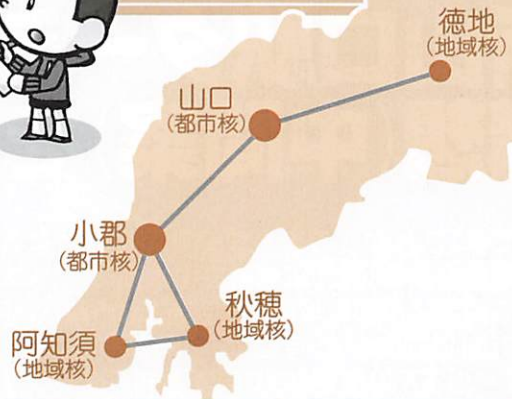


## 協働

# 計画では、どんなことをするのか？



市内の交通の中心となる「基幹交通」と、それに接続する「コミュニティ交通」を整備し、互いの接続を強めることで、市民や市を訪れる人が移動しやすい交通の仕組みをつくりまします。

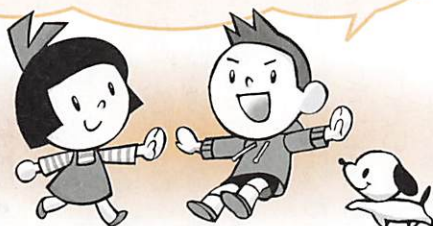


# 今後の取り組みは？



今年度からの11年間に、おおむね3～4年を目安とした段階を設け、取り組んでいきます。  
市民のみなさんと一緒になって、より良い交通になるよう取り組み、次の段階への確かな土台づくりを進めます。

みんなが主役のまちづくりを進めているんだね！



## 第1段階

**【平成19～21年度】**

コミュニティタクシーの実証運行など、先導的な施策の展開と市民意識の向上を図る段階

## 第2段階

**【平成22～25年度】**

住民が主体となってコミュニティ交通を展開する段階

## 第3段階

**【平成26～29年度】**

市民・事業者・行政みんなの協働により全市的な交通ネットワークが確立される段階

活力ある「広域県央中核都市」に向けた取り組みの第一歩

# 新山口駅ターミナルパーク整備 構想(中間案)を策定しました

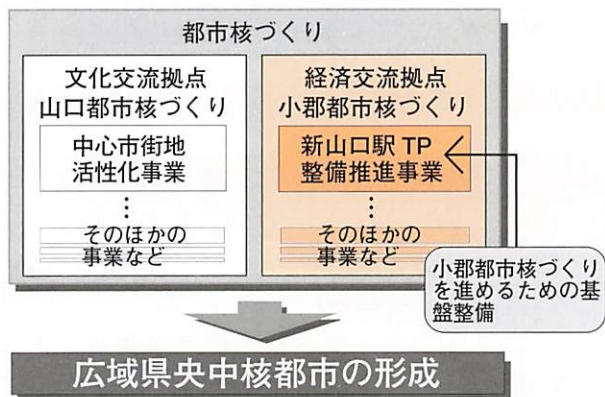
T  
erminal  
P  
ark

市では、これからのまちづくりの指針となる「市総合計画」の中で、広域経済・交流圏(※1)の形成を踏まえ「広域県央中核都市(※2)」づくりを進めることとしています。その拠点となる山口・小郡地域の中心部を「都市核(※3)」と位置付け、それぞれの特徴を生かした整備を計画しています。今回は、小郡都市核づくりの第一歩となる「新山口駅ターミナルパーク(※4以下TP)整備」についてお知らせします。

■問い合わせ 市新山口駅ターミナルパーク整備推進室(☎083-973-8193)



## 「新山口駅 TP 整備推進事業」の位置付け



新山口駅を中心とする小郡都市核は、県のほぼ中央に位置し、県内主要道路・公共交通機関が集まる市や県の玄関としての役割を昔から果たしてきました。こうした立地の良さを背景に、駅の南側では事業所・ホテル・商業施設等の集積が進み、新たな市街地が形成されていますが、北側ではまちづくり等が進まず、まちのにぎわいの再生が課題となっています。

「新山口駅TP整備」は「広域県央中核都市」の形成に向けた「人・モノ・情報」が集まる小郡都市核づくりの第一歩となる重要なプロジェクトと位置付けています。

小郡都市核の求心力  
向上のために

## 「交通の要衝」新山口駅TP

- 国・県が進める道路網の整備
- ・小郡萩道路の整備
- ・山口宇部小野田連絡道路の整備
- ・国道9号の改良



これらの整備により、駅周辺の利便性・アクセス性の向上が見込まれています

新山口駅周辺は、高速自動車道や国道2号・9号などの交通網が結節する「交通の要衝」です。さらに現在、国・県による小郡萩道路・山口宇部小野田連絡道路(山口宇部線)の整備、国道9号の改良などの事業が進んでいることから、駅を中心とした広域的な移動の利便性・アクセス性(至便性)向上が見込まれています。

そこで新山口駅TP整備では、都市核づくりの基盤整備として「交通結節点」の機能をさらに強化していきます。

※交通結節点：さまざまな交通手段の乗り換え、乗り継ぎ施設のこと

利便性・アクセス性の  
向上のために

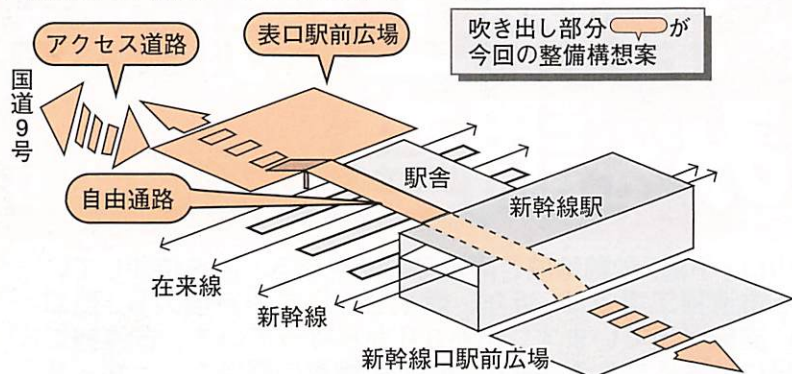


# 新山口駅TP整備構想(中間案)における3つの整備

新山口駅TP整備では、「駅を中心とした乗り換えや移動の快適性の確保」「山口らしく、市や県の玄関としてふさわしい整備」「駅の南北両地区の一体感の創出」を目標としています。

- ・新山口駅TP整備構想(中間案)では、これらを実現するため、3つの整備を行う予定です。
- ・表口(在来線側)駅前広場
- ・自由通路(駅の南北両地区)
- ・アクセス道路(国道9号から新山口駅に至るまでの道路)

## ■構想(中間案)における整備イメージ図



# 広域県央中核都市の形成に向けて

上記の整備により、次の効果を見込んでいます。

- ・交通機関間の乗り換えや移動の円滑化
  - ・市や県の玄関として、都市のイメージアップ
  - ・駅の南北両地区の一体化の促進
  - ・地域や市域を越えた広域圏における中心地としてのにぎわいの創出
  - ・広域的なアクセス性の向上
- これらの効果から民間投資が促進され、まち全体が活性化するとともに、小郡都市核の拠点性が高まり広域県央中核都市の形成が期待されます。

## ■「新山口駅TP整備」により期待される効果

3つの整備内容		
表口駅前広場	自由通路	アクセス道路
期待される効果		
・交通機関間の移動等の円滑化	・都市のイメージアップ	
・駅の南北両地区の一体化	・アクセス性の向上	
・広域圏における中心地のにぎわい		
民間投資によりまちが活性化、小郡都市核の拠点性の向上		

## 広域県央中核都市の形成

## 山口市における用語解説

### (※1) 広域経済・交流圏

広島、福岡・北九州両地方中枢都市圏の中間に位置する山口県中部の圏域。その特性から、市町間の交流・連携を通じた地域資源の有効活用や経済循環の活性化など、市域を越えた取り組みや経済的な一体性の形成が望まれる。

### (※2) 広域県央中核都市

人口30万人以上を有する高い行政経営能力を持つ都市で、広域経済・交流圏における経済活動を支え、広域的に質の高い都市的サービスを提供するとともに、世界に通用するまちとしての価値を創造・発揮する都市

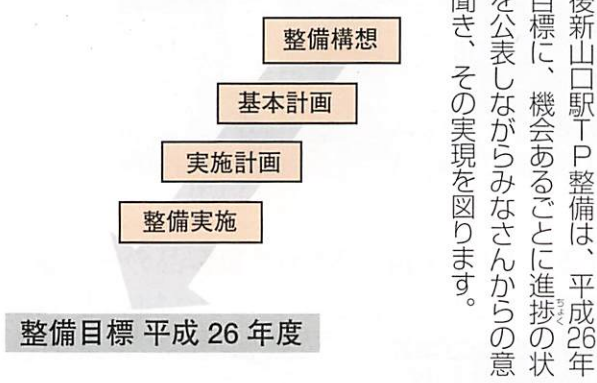
### (※3) 都市核

行政、事業所などの業務、商業、文化などの都市機能が集積し、人々の生活文化や事業所の経済活動等に、広域的に質の高い都市的サービスを提供する拠点で、広域県央中核都市の核となるエリア。山口都市核は人々の文化的な生活を支える「文化交流拠点」、小郡都市核は事業所等の経済活動を支える「経済交流拠点」としての整備を進める予定

### (※4) ターミナルパーク

自然の豊かさの中で、「人・モノ・情報」が集い、出会いと癒しのある交流空間

## ■整備実施までの今後の流れ



# 平成26年度までの整備を目指して

今後新山口駅TP整備は、平成26年度を目標に、機会あるごとに進捗の状況を公表しながらみなさんからの意見を聞き、その実現を図ります。

## パブリックコメント 構想(中間案)への意見を募集

意見の内容と検討結果は、個人情報を除き市ホームページ(表紙参照)で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示さない場合があります。また個々の意見に対し、直接の回答は行いません。

### ■閲覧場所

各総合支所市政情報コーナー※市ホームページでも閲覧可

### ■提出方法

10月26日(金)必着までに直接、郵送、FAX、Eメールで、住所、氏名、電話番号と「新山口駅TP整備構想(中間案)に対する意見を明記し、市

新山口駅TP整備推進室(〒754-8511小郡下郷609-1小郡総合支

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431

所)0833-973-2431



# 清掃工場に入る ごみを調査しています

山口・小郡・秋穂地域と阿東町の燃やせるごみを焼却している市清掃工場では、近年、燃やせないごみが混入し、焼却に支障が出ています。市が8月から行っている、市清掃工場に持ち込まれるごみについての調査の経過を、お知らせします。

■問い合わせ 市環境施設課 (☎083-941-2188)

## ごみの焼却に支障を及ぼす金属類▶

これは、これまで実際に市清掃工場に持ち込まれた燃やせるごみの中に入っていたものです。自動車のマフラー、モーター、ガラスや針金、石まで入っていました。このような燃やせないごみが混ざっていると、焼却炉の故障の原因にもなりますし、これを取り除くためには、焼却炉の運転を、かなり長い時間止めなくてはなりません。



## ◀ 持ち込まれたごみの調査の様子

燃えないごみが混ざるのを防ぐため、まず事業所から出たごみを中心に、持ち込まれたごみの内容の確認と、どこから出たごみなのかを聞き取り調査しています。

## 燃やせるごみとして持ち込まれた紙製品の一部▶

8月の調査では、自動車の部品やボウリングの球(左写真)などの混入が見つかりました。このような焼却できない物だけでなく、リサイクルすれば資源になる雑誌や段ボールのような紙製品も、多く混ざっていました。これらの資源物は、まとめてリサイクルに回しました。



明日の山口の環境のために  
ごみの分別を



## ★ごみの分別とリサイクルにご協力ください

燃やせるごみを安全・効率的に焼却するため、ごみの分別にご協力ください。  
紙などは貴重な資源です。リサイクルへのご協力もお願いします。  
※事業所も、市リサイクルプラザ(大内御堀489-8)への資源物持ち込みは無料です。

平成20年  
4月から

# 「後期高齢者医療制度」が始まります

■問い合わせ 山口県後期高齢者医療広域連合(☎083-921-7110)、市保険年金課(☎083-934-2969)

## 【後期高齢者医療制度とは】

75歳以上の方や一定の障がいのある65歳以上の方は、これまでの「老人保健制度」に代わり、平成20年4月からは「後期高齢者医療制度」で医療を受けることとなります。

この制度は、**県内の全市町が加入する「山口県後期高齢者医療広域連合(広域連合)」が運営に当たる**独立した医療保険制度です。対象者は国民健康保険(国保)や社会保険等から後期高齢者医療制度へ移行し、**個人ごとに保険料を納める**こととなります。保険料の決定や医療機関への支払い・高額療養費の支給等は広域連合が行いますが、**各種申請や保険証の交付・保険料の納付等については、市が窓口**となります。

被保険者証は、平成20年3月に対象者へ郵送します。

## 【みんなで支える制度です】

この制度は、公費負担(国・県・市)5割、保険料が1割、残り4割は75歳未満の方からの後期高齢者支援金で運営されます。75歳未満の方は、国保や社会保険等の保険料として後期高齢者支援金を負担することとなります(詳細は各保険者へお尋ねください)。

## 新しい制度の主な内容

### ■対象者(被保険者)

①75歳以上の方 ②一定の障がいのある65歳以上の方  
※いずれも生活保護受給者を除く

### ■被保険者証 1人1枚ずつ交付

### ■保険の内容

①給付内容は老人保健と基本的に同じ  
②窓口での医療費の自己負担は1割(現役並み所得者は3割)

### ■保険料

①定額負担(均等割)と所得比例負担(所得割)の合計で算出  
②県内は均一の保険料率設定

(広域連合で不均一の料率を設定した場合を除く)

※料率は、11月末までに広域連合で決定し公表

※低所得者への軽減措置有(7割・5割・2割)

※保険料負担がない社会保険等の被扶養者から後期高齢者医療制度へ移行した方は、2年間の軽減措置有(均等割を5割軽減・所得割の負担はなし)

③徴収方法は原則年金からの引き去り

※年金額が年間18万円未満の場合、介護保険料との合計額が年金支給額の2分の1を超える場合は引き去りを行わず、納付書等で個別に納付



本年度の

## 重点施策より

⑥ 進行中の平成19年度の重点施策から、いくつかをご紹介します。

## まちの魅力、活力の創出

市では、地域の文化や特色を生かしたまちの魅力づくりや企業誘致・起業家支援等による新規雇用の創出、商業・地場産業、農林水産業の振興に取り組んでいます。今回はその中から、農林水産業の振興施策についてお伝えします。

### 農林水産業の振興

#### 農地・水・環境保全向上対策事業

私たちの周りの農業集落では、農業従事者の高齢化や担い手不足、農地と住宅地の混在化が進んだことから、集落としての機能が低下し、生産活動の基盤となる農地や農業用水路などの適切な管理が難しくなっています。

そこで、農業従事者だけでなく地域ぐるみで行う農業集落や地域環境の保全・向上に向



水路の維持活動

けた取り組み、環境負荷を減らす先進的な営農活動に対して国・県・市が支援する「農地・水・環境保全向上対策」を、今年度から実施しています。

市内では現在30組織(対象農地約2,800ヘクタール)が市と協定を結んでおり、農地や農業用水路などの適切な維持管理や、地域の景観づくり活動などを行っています。

農地は単に作物を生産するだけでなく、地域の環境を形づくるという重要な役割を持っています。この事業がきっかけとなり、多くの人によって美しい農村景観が守られていくことを願っています。

■問い合わせ 市農業整備課(☎083-934-2823)

#### 品目横断的経営安定対策関連支援事業

「品目横断的経営安定対策」は、農業の担い手の経営が安定するよう生産面で支援するものです。市ではこの対象となる農業者の育成活動を支援するなど、対策への加入者が増えるよう取り組んでいます。

■問い合わせ 市農業振興課(☎083-934-2816)

#### 「まちの魅力、活力の創出」に関する主な事業

- ・ 中心市街地活性化対策事業  
市中心市街地活性化推進室(☎083-934-2831)
- ・ 情報関連産業等企業誘致特別事業  
市企業立地推進室(☎083-934-2813)



No.22

### 子育て支援交流広場「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」代表

さとう 佐藤 光恵さん (大塚在住)



めざましスタイル

子育てはみんな違ってみんないいお父さん、お母さんが人々に支えられながら楽しく子育てできるまち

子育て支援交流広場「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」で子育て中の親を応援する傍ら、大塚子育て支援グループ「すいーとポッケ」のスタッフとして、大塚子育てひろば「キラ◇きら」開館に向け取り組んできた佐藤光恵さんに、お話を伺いました。

■子育て支援活動を始めたきっかけは？

子どもが好きで、保育士として働いていました。退職後に市から委嘱を受け、お母さんと子どもの健康相談に乗る母子保健推進員(Ⅱ母推)が開く育児学級のお手伝いをするうち、育児を孤独に感じたり子育てに不安を抱くお母さんが増えていたので、と感じるようになりました。そこで「経験を生かし、子育てに悩むお母さんを応援したい」と立ち上がったばかりの「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」での活動に参加しました。

■「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」とは？

乳幼児、児童を持つ親と子などが集う多世代交流広場のことで、火曜から土曜まで開館し、各地区の子育て中の親子が気軽に立ち寄り、自由に交流できます。そこで私

は、お母さんの仲間づくりや子育ての仕方をお母さんたちが見守ったり、相談に乗ったりしています。来館者に居心地の良い空間を提供できるよう心掛けています。



「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」は、気軽に利用できるお母さんと子どもの癒しの場です。

利用者のお母さんたちが自主企画・運営している「ママ運び〜ちく」ディスプレイ隊の力作



大塚子育てひろば「キラ◇きら」で遊ぶ子どもたち

■ノーバディーズ・パーフェクト(ⅡNP)講座にも取り組んでいるそうですね。乳幼児期の子を持つ親の子育てを支援する力なダ生まれのこの講座では、進行役「ファシリテーター」と一緒に参加者が互いの悩みや関心について話し合い、自分に合った子育ての仕方を見つけます。現在ファシリテーターとして、大塚公民館で3回目の講座を開講しています。

■「すいーとポッケ」での活動は？

「ちゃ☆ちゃ☆ちゃ」で活動を始めてからは、お母さんが「ひろば」という優しく温かなゆりかごの中で支え合いの子育てを体験し、元気になる姿を見届けるのがやりがいとなりました。ところが、地元の大塚には子育て家庭を支援する拠点がなかったため、それまで月1回子育てサロンを開いていた母推さん、主任児童委員さんらと昨秋「すいーとポッケ」を立ち上げ、地域のみなさんの多なる理解と協力のもと、9月に「キラ◇きら」を開館することができました。

■これからの抱負を聞かせてください。

子育てひろばが地域の人々にとって子育て中の親を手伝う場となり、子育て中の親が孤独に陥らず、子育てがもっと楽しくなるよう、これからも支援の輪を広げ、つなげていきたいですね。NP講座も積極的に開催していきたいです。

### 「ドネーションパーティー」応援券受付中!

今年のエントリー団体

市民活動団体への100円の寄付でまちを元気にするイベント「ドネーションパーティー」を11月23日(金・祝)に中心商店街で開催します。それに先駆けて10・11月の間は参加しているエントリー団体のさまざまな持ち込みイベントをさぼらんで行います。ぜひこの機会に、市民団体の実際の活動に触れてみませんか? ※詳細は、各公民館に備え付けの「ドネバ通信」をご覧ください。

- ①NPO法人あっと
- ②山口日露交流クラブ
- ③NPO法人フリースクールAUC
- ④NPO法人ヒューマンスペースきらきら銀魚
- ⑤肉球生活向上委員会With Wan(ウイズワン)
- ⑥手話さーくる ゆびの会
- ⑦エスペラントで遊ぼう会
- ⑧アムネスティ山口



山口に大内文化を築いた大内氏のルーツが百済国王の血筋を引く琳聖太子だといわれているのが縁で、平成5年に山口市と公州市は姉妹都市協定を締結しました。以来、行政や民間でのさまざまな交流活動を通じて互いの友好を深めています。平成15年には「百済文化祭市民参加訪問団」が公州市を訪問し、文化祭への参加や交流活動を行いました。それをきっかけに、自分の生まれた山口市や大内文化をもっと知ろうという機運が私たちの間で高まり、

山口市と韓国公州市の姉妹都市締結15周年と朝鮮通信使来日400年を記念した「百済文化祭市民参加訪問団」が10月12日から3日間、公州市を訪問します。百済文化祭への参加はもちろん、経済や文化などの面で、市民同士のきめ細かな交流を深めたいと思っています。



代表 入交 知則

スタッフ数 15人

連絡先 TEL083-925-2300

(百済・大内文化交流研修会事務局)



百済文化祭参加実行委員会スタッフ

翌年から毎年大内文化や百済文化に縁のあるまちを訪れ、歴史や文化、まちづくりなどを学んでいます。

そして、記念すべき朝鮮通信使来日400年に当たる今年には、日本からの「逆通信使」の元年として、再び文化祭への参加を企画しました。今回も文化祭への参加をはじめ、市民レベルで文化や経済など多岐にわたる交流活動を行い、大内文化の薫る山口のまちづくりを生かしていくとともに、駅伝ランナーのように、この活動の「たすき」を次世代へと継いでいきたいと思っています。



平成15年10月、150人の山口市民が訪問団を結成し、「第49回百済文化祭」に参加しました。



対馬を訪れ、12回来日したという朝鮮通信使の歴史を学びました。

7世紀、朝鮮半島の戦乱の後に百済王族が逃れて移り住んだという歴史を今に伝える、宮崎県南郷村の「百済の館」や「西の正倉院」を訪ねました。



湯田小学校

●校区/湯田地区



「読んで楽しかった」「面白かった」というお薦めの本をみんなで紹介し合う「読書郵便」を送ります。私が送った読書郵便、校長先生にも届いたかな?

「あしたも会おうね 温かい学校」をキャッチフレーズに、児童712人が楽しく学ぶ湯田小学校。日本を代表する叙情詩人 中原中也が通った学校でもあり、4月には中原中也記念館と共同で朗読会を開催し、子どもたちが自作の詩を詩情豊かに朗読しました。またお薦めの本を紹介し合う「読書郵便」や図書委員などが行う読み聞かせを通じ、文学に親しんでいます。友だちや社会のために自分ができることを実行するJRC(青少年赤十字)活動も盛んで「学校ボランティアサービス」では自主的に草取りなどを行い、「つくしんぼ活動」では古新聞などの回収を通じて、リサイクルの大切さを学んでいます。湯田小の児童は、さまざまな活動を通じ、思いやりのある豊かな心を育てています。

本音

公開NPOトークサロン 自由参加

日時 10月20日(土) 午後1時30分~3時30分

場所 市市民活動支援センター さぼらんて

NPOの運営に当たっての率直な思いを伺うミニシンポジウム。

●トーク参加団体

NPO法人こどもステーション山口、NPO法人フリースクールAUC、NPO法人ふれあいの家鴻の峯



市民活動支援センター

さぼらんて

道場門前一丁目2-19

TEL 083-901-1166

FAX 083-901-1165

http://www.saporante.jp/



# お知らせ

## 都市計画道路変更の 説明会・公聴会

山口都市計画道路「山口宇部線」、小郡都市計画道路「山口宇部線」「長谷線」の都市計画決定の変更について、説明会・公聴会を行います。

### 【説明会】

●期日・場所 10月12日(金)：小郡公民館、15日(月)：大歳公民館(各2回)

●開始時間 ①午後2時②午後7時

### 【公聴会】

公聴会で意見を述べるには、事前の申し出が必要です。申し出がない場合は、公聴会を開催しません。

●日時・内容 10月29日(月)①午後2時：山口都市計画道路について②午後3時：小郡都市計画道路について

●場所 小郡総合支所

●申し出方法 10月22日(月)消印有効までに、必要事項を記入した公述申出書を郵送で、県都市計画課(〒753-8501滝町1-1)

●問 県都市計画課(☎0833-9333-3725)、市都市計画課(☎083-9334-2803)

## 都市計画特別用途地区・公園の案の縦覧

### 【山口・小郡・阿知須 都市計画特別用途地区】

準工業地域での大規模集客施設の立地制限を行う特別用途地区の決定に伴い、各地域の都市計画決定案を次の場所で見覧します。

### ●縦覧場所

- 山口：市都市計画課(山口総合支所)
- 小郡：市都市計画課、小郡総合支所施設維持課
- 阿知須：市都市計画課、阿知須総合支所施設維持課

### 【山口都市計画公園の変更】

山口都市計画公園「陶中央公園」の位置を変更する案を見覧します。

### ●縦覧場所 市都市計画課

### ◆いずれも

縦覧期間中のみ、市長に意見書を提出できます。詳しくは、お問い合わせください。

●縦覧期間 10月3日(水)～16日(火)  
●問 市都市計画課(☎0833-9334-2803)

●山口総合支所	〒753-8650	●亀山町2-1	0833-922-4111
●小郡総合支所	〒754-8511	●小郡下郷609-1	0833-973-2411
●秋穂総合支所	〒754-1192	●秋穂東6570	0833-984-2121
●阿知須総合支所	〒754-1292	●阿知須2743	0836-654-4111
●徳地総合支所	〒747-0292	●徳地堀1744	0835-521-1112

## チャイルドシート着用 推進ステッカーの配布

チャイルドシートの着用率向上のため、ステッカーを無料配布中です。

### ●配布場所 各総合支所

所・出張所、大殿・白石・湯田公民館、山口警察署(糸米一丁目4-42)、小郡警察署(小郡下郷2254-1)

### ●問 市生活安全課

(☎0833-9334-2765)



## おいしい 秋の味覚とワインの夕べ

料亭だった菜香亭の歴史を振り返り、マリンバなどの演奏と、ワインや地元食材を使った料理を楽しみます。

●日時 11月2日(金)午後6時30分～8時30分

●定員 60人(先着順)

●参加費 1万円

●所申 市菜香亭(天花二丁目2-7) ☎0833-9334-3312

## 市政ココが知りたい!

市民のみなさんから多く寄せられたご質問に、お答えします。

国民年金保険料の納付免除を受けていた期間があります。将来、受給できる年金額はどうなりますか?

保険料の免除を受けると、全額納付した場合と比べ、免除期間の長さに応じて、受給できる年金額が少なくなります。年金額を増やすためには、免除期間の保険料を10年以内に追納したり、60歳以降も国民年金に加入し保険料を納付するなどの方法があります。免除を受けた年度の翌々年度を過ぎて追納する場合、当時の保険料に加算額が加わります。

◇問い合わせ 市保険年金課(☎083-934-2802)、各総合支所総合サービス課

免除区分	納付済とみなす期間
全額免除	免除期間×3分の1
3/4免除	免除期間×2分の1
半額免除	免除期間×3分の2
1/4免除	免除期間×6分の5

\*全額免除以外は、免除額を除く保険料を完納している場合

【例】加入期間40年(480月)のうち35年(420月)を納付し、全額免除を5年(60月)受けた場合の基礎年金額(年額)  
年額 ×  $\frac{420月 + (60月 \times 1/3)}{480月}$

# 10月は「労働保険適用促進月間」です

労働保険(労災保険・雇用保険)は、被用者が安心して働けるため、また失業時の生活の安定を図る大切な制度です。事業主のみなさん、加入手続きはお済みですか? ■問い合わせ ハローワーク山口(☎083-922-0043)



大正12年10月、家庭教師 村重正夫(右)と

## 10月 中原中也生誕百年 「中也のいた風景」

大正10年、山口中学校での成績が落ちた中也に山口高校学生の家庭教師が付られます。最初の家庭教師が進学により山口を離れたため、翌年は同じ高校の村重正夫が後任となります。村重は文科の学生で短歌も作り、文学についてよく語り合っていた中也は、村重が大好きだったそうです。その後、中也の成績はますます落ち、大正12年には落第。京都の立命館中学校へ転校します。

僕は此の世の果てにゐた。陽は温暖に降り、酒サカベぎ、風は花々揺つてゐた。

「ゆきてかへらぬ 京都」より

■問い合わせ 中原中也記念館(☎083-932-6430)

## 山口市職員採用試験 専門職(保健師)

受験申込書は、各総合支所・出張所にあります。

郵便で請求する場合は、1200円切手

貼付・宛先明記の返信用封筒(角形2号・A4判)を同封の上、市職員課まで。

採用予定人数 2人程度

受付期限 10月15日(月・消印有効)

一次試験日・場所 10月28日(日) / 山口総合支所

山口総合支所

要件 昭和53年4月2日以降生まれ

で、保健師免許を有する方または平成

20年3月末日までに取得見込みの方

申請 市職員課(山口総合支所内) ☎083-934-2727

## 障がいのある方に 「ふれあいレク大会」

日時 10月28日(日) 午前10時~午後3時

場所 山口徳地青少年自然の家(徳地船路668)

内容 将棋、囲碁、レクリエーション

ボッチャ、グラウンドゴルフ

※グラウンドゴルフのみ雨天中止

※希望者は、石風呂入浴・森林セラピー体験もできます。

対象 障がいのある方、障がい者ボランティア(1人1種目に限る)

参加費 無料(昼食は有料であつせん)

申請 10月12日(金)までに、山口県賢友会(☎083-921-6222)

## ご覧ください

### 山口市の広報番組 10月の放送予定です



「このまちに愛たい」

### ラジオ番組 Radio Program

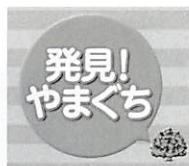


#### シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜日の午前9時26分から4分間放送

#### やまぐちマイタウン

山口放送(KRY) 毎週木曜日の午後1時40分から5分間放送



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

### 山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	10/1(月)~15(月) ①	10/16(火)~31(水) ②
月・水・金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木・土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

#### 「このまちに愛たい」(20分)

「対談 もっと元気に! 山口のスポーツ」  
石川佳純 選手 & 渡辺純忠 市長  
①…前編 ②…後編

#### 「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映  
「ごっぼうええのお〜」10/1~15 8:05~(15分)  
市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

### 山口朝日放送(YAB)

毎週水曜日午後1時55分から4分間放送

3日「ご存じですか? 介護相談員」

10日「大殿子育てひろば 『キラ◇きら』」

17日「絵本で学ぼう! 食育」

24日「中也のいた風景」

31日「健康シリーズ」

私たちのまち



主に市政および市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

### テレビ山口(TYS)

毎週日曜日午前11時40分から4分間放送

7・14・21日「大殿子育てひろば 『キラ◇きら』に集まれ!」

28日「離乳食の進め方講座」

## 地域に花開く ふれあいの心

「小郡花いっぱい運動コンクール」で、参加28団体が日ごろ丹精込めて世話をした花壇の審査が行われました。花壇のお世話をしている地元の方は「賞がもらえればうれしいけれど、地域が一つになって世話をし、道行く人が喜んでくれることが一番です」と、満開になった花を愛おしげに眺めていました。(9月3日)



## オー！秋穂の恵み えびですね

照りつける太陽の下、車えび養殖発祥の地 秋穂地域の中道海水浴場で、今年も「えび祭り世界選手権大会」が開催されました。国内外から集った1,600人の参加者は、浅瀬に放たれた約15,000匹のえびを追いかけ、たくさんのえびと一緒に楽しい夏の思い出を持ち帰ったようでした。(8月26日)

## みんなで稲刈りしたよ！

三谷の石垣棚田で「棚田オーナー」のみなさんが稲刈りをしました。農家の方から刈り方を教わり、それぞれ稲刈りを開始。始めは恐る恐るだった子どもたちも最後には慣れた様子で、家族そろって貴重な体験を楽しみました。もちつきなどをする10月の収穫感謝祭が楽しみです。(9月9日)



去り行く夏、古の灯りに照らされて  
いとしえあか  
 来年の夏行われる山ロステイネーションキャンペーンのプレイベント「山口ゆらめき回廊」が開催されました。会場の一つ香山公園には多くの人が訪れ、ロウソクを前に浮かび上がる幻想的な国宝 瑠璃光寺五重塔を眺めては、残り少ない夏の夜を、惜しむよこ楽しんでいました。  
(8月25日)



# シャッターチャンス！

8・9月の主なできごと







**思った通りに動くかな？**  
 マッチ箱サイズのコンピュータに、簡単な部品を組み合わせて動くおもちゃを作る「クリケットワークショップ」が、山口情報芸術センターで開催されました。光の強さに反応して暗いところで止まる車などの自信作をみんなの前で披露して、プログラム通りに動くと、周囲から盛んな拍手が送られていました。(8月25日)



## 伝統を受け継いで

陶地区の八雲神社で、こくほうじょう五穀豊穡を祈願する「腰輪踊り」が行われました。この踊りは、今から約430年前からそのままの様式で続けられてきたもので、保存会のみなさんは「先人たちの思いが詰まったこの踊りを、私たちの代で終わらせることなく後世にずっと伝えていきたい」と話していました。(8月28日)

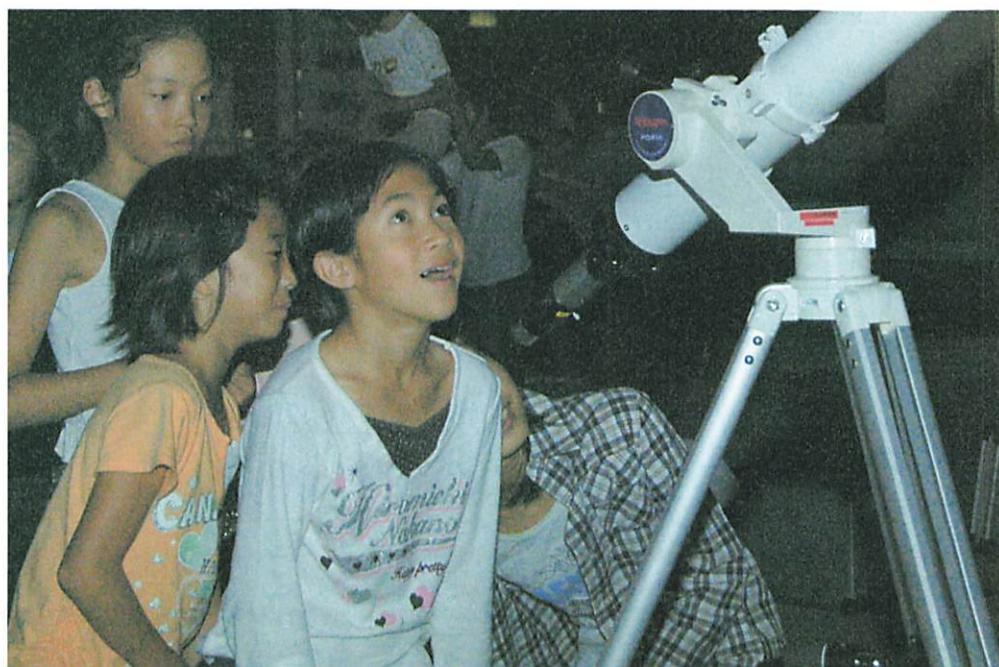


## いつまでもその若さで

阿知須地域の高齢者のスポーツの祭典「生き生きねりん大運動会」では、今年も趣向を凝らした競技に、珍プレー・好プレーが続出。写真の「パン？ 食い競争」では、パンの代わりに下げられた景品を口でくわえ取ろうと、小脇にボールを抱えた参加者は大わらわ。四苦八苦するその姿に誘われ、会場は和やかな笑顔で満ちていました。(9月13日)

## どんな星が見えたかな？

小郡公民館での「小郡ウィークエンドアドベンチャー(あどべん)」で、子どもたちが月見団子作りや天体観測をしました。天体観測では、県立博物館職員の説明の後、天体望遠鏡をのぞいたり、肉眼で星を探したりしました。雲が多くあいにくの天気でしたが、星を見つけると子どもたちは大はしゃぎ。秋の夜空に、にぎやかな声が響いていました。(9月14日)



# イベントカレンダー 10・11月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
7 (日)	<b>岩戸神楽</b> (小郡) 岩戸の舞保存会(☎083-972-6226)
8 (月・祝)	<b>山口市スポーツデー</b> (各地域) 市スポーツ振興課 (☎083-934-2874)
13 (土)	<b>企画展「写真でつづる山頭火の原風景」(～21日)</b> (小郡) 小郡文化資料館(☎083-973-7071)
13 (土)	<b>企画展「料亭『祇園菜香亭』の漆器の世界」(～31日)</b> (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
14 (日)	<b>月によせる箏(そう)とフルートのコンサート</b> (小郡) おごおり文化協会 (☎083-972-5027)
14 (日)	<b>企画展「私の好きな中也の詩」(～12月16日)</b> (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
20 (土)	<b>菜香亭PR隊 in 小郡</b> (小郡) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
22 (月)	<b>バードウォッチング入門～冬鳥たちがやってきた～</b> (阿知須) きらら浜自然観察公園 (☎0836-66-2030)
28 (日)	<b>常設テーマ展示「中原中也とフランス文学」(～平成20年2月17日)</b> (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
28 (日)	<b>大相撲山口場所</b> (山口) 実行委員会 (☎083-925-2300)
30 (火)	<b>市都市緑化祭</b> (山口) 市都市計画課 (☎083-934-2832)
30 (火)	<b>おとなのためのちょこっとアートリトグラフ展(～11月2日)</b> (山口) C・S赤れんが(☎083-928-6666)
11/3 (土・祝)	<b>市花いっぱいフェスティバル</b> (山口) 市生涯学習課 (☎083-934-2866)
11/3 (土・祝)	<b>県総合芸術文化祭 総合フェスティバルメインステージ</b> (山口) 県文化振興課 (☎083-933-2610)
11/4 (日)	<b>アートふる山口(～7日)</b> (山口) 実行委員会 (☎083-920-9220)
11/4 (日)	<b>県総合芸術文化祭 ふるさとのアーティスト記念コンサート</b> (山口) 県文化振興課 (☎083-933-2610)
11/10 (土)	<b>伝承センターものづくり体験(～7日)</b> (山口) 伝承センター(☎083-928-3333)
11/10 (土)	<b>県総合芸術文化祭 子どもの夢プロジェクト大発表(～11日)</b> (山口) 県文化振興課 (☎083-933-2610)
11 (木)	<b>朗読劇公演「子守唄よ」中原中也をめぐる声と音楽のファンタジー</b> (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
11 (木)	<b>山口シティカレッジ公開講座</b> (山口) 市生涯学習課 (☎083-934-2866)
13 (土)	<b>癒しの森へようこそ！自然観察編</b> (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)
13 (土)	<b>建築プロジェクト「Cprpora in Si(gh)te(コーポライン サイト)」展(新作)</b> (～平成20年1月13日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)

山口市長 渡辺純心

先ごろ、本市出身で今年の世界卓球選手権大会日本代表の石川佳純さんと対談しました(2ページ参照)。  
卓球選手をご両親に持つ石川選手は、幼いころからその試合を見て、自宅の卓球教室で年上の子に混じって練習していたそうです。またご両親の指導はもとより、周囲の友人や指導者、ライバルたちに恵まれて上達したと伺いました。  
石川選手の活躍は、優れた選手の試合や技術を「見る」、実際に体を動かして「する」、そして周囲の協力で「支える」という、スポーツの3つの重要な面を教えてくれています。

石川選手以外にも、さまざまな種目で素晴らしい成績を残す選手が市内から次々と現れており、特に若い世代の選手の活躍には目を見張るものがあります。平成23年の「おいでませー山口国体」が、そんな彼らの目標になり、若い才能が、山口市から全国へ、また世界へと羽ばたいていくともうえるよう、私たちも支えていきたいですね。



「あしたへトライ 羽ばたく若い才能たち」